



プレスリリース

平成 19 年 12 月 18 日  
インベンチュア株式会社

## インベンチュアの Z-core PCI Express がリコーのデジタル複合機に採用

～ デジタルカラー複合機(MFP)への PCI Express の搭載が始まる ～

インベンチュア株式会社(本社:横浜市新横浜、代表取締役社長 勝部迅也、以下インベンチュア)は、この度当社の PCI Express IP『製品名:Z-core PCI Express』が、株式会社リコー(以下リコー)のデジタルカラー複合機(MFP)「imagio MP C7500」「imagio MP C6000」に採用されていることを発表いたします。

インベンチュアが開発した Z-core PCI Express は、国内の 23 社 60 プロジェクト以上に採用されており、当社の Z-core PCI Express は、今回発表しましたデジタルカラー複合機(MFP)やパソコン等の民生用量産機器からサーバや放送機器等の業務用産業機器まで、幅広いアプリケーションに適用されており、業界唯一の国産 IP として、品質面/サポート面共に、多くのお客様から高い評価を得ております。

今回採用された Z-core PCI Express は、リコーのデジタルカラー複合機の性能面のキーとなるシステムバスの機能を担っております。リコーは、早くから PCI Express の転送能力、スケーラビリティ、将来性に着目し、次世代のデジタルカラー複合機への搭載に向けて開発を進めてきました。リコーが開発初期の段階で、PCI Express IP コアとしてインベンチュアの Z-core PCI Express の採用を決定した理由は幾つかありますが、代表的なものとしては、以下が挙げられます。

- (1). PCI Express の転送能力を最大限引出せる IP コア構成になっていること
- (2). Transaction Layer 迄フル実装しており、IP コアを組み込む工数が少ないこと
- (3). より少ない消費電力・チップ面積で PCI Express を実現できること
- (4). 国産 IP のためマニュアルが日本語で且つ IP コアの開発者からの的確な技術サポートを受けられること

株式会社リコー MFP 事業本部 GW 開発センター 所長 森田哲也氏 コメント

「インベンチュアの Z-core PCI Express には品質、サポート共に大変満足している。我々は今後発売する次世代 MFP に Z-core PCI Express を全面採用していく。我々は、IP に関して、これまで SoC の開発を決めてから、使う IP コアを選ぶという手順だったが、SoC の開発期間を短縮するために、機器の研究開発段階から IP ベンダーと協力し、SoC の設計時には必要な IP コアがそろっている状況にしたいと考えている。我々は今後もインベンチュアとはそのような我々の開発パートナーとして付き合っていきたいと考えている。」

◆インベンチュア株式会社について

インベンチュアは、2006年4月3日に、株式会社図研の子会社として設立され、PCI Express、Gigabit Ethernet、OCP インターコネクタなど高速アプリケーションに不可欠である IP を開発/提供しております。とりわけ PCI Express 関係のソリューションには力を入れており、PCI Express IP 「Z-core PCI Express」、PCI Express スイッチチップ「ZTRITON」シリーズ、PCI Express 開発キット「PTFNav」など PCI Express に関わる高付加価値ソリューションを用意しております。インベンチュアは、お客様の満足を第一に、開発、販売からサポートまで一貫したサービス、トータルソリューションを提供します。

<http://www.inventure.co.jp/>

◆本件に関するお問い合わせは下記へお願いします。

インベンチュア株式会社 営業部

TEL:045-477-3377

お問合せメールアドレス: [sales@inventure.co.jp](mailto:sales@inventure.co.jp)